

中学校 保健体育科（保健分野）
単元名 「喫煙，飲酒，薬物乱用と健康」（第2学年）

1 単元の目標

- (1) 喫煙，飲酒，薬物乱用の心身への影響，健康を損なう原因となること，個人の心理状態や人間関係，社会環境などの要因に対する適切な対処について理解することができるようにする。
- (2) 喫煙，飲酒，薬物乱用について課題を発見し，疾病等のリスクの軽減や解決方法を考え，それらを伝え合うことができるようにする。
- (3) 喫煙，飲酒，薬物乱用と健康について，自他の健康の保持増進や回復についての学習に自主的に取り組もうとすることができるようにする。

2 単元の評価規準

| 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
|--|---|--|
| ①たばこの煙の中には有害物質が含まれていることがんや心臓病など様々な疾病を起こしやすくなることについて，理解したことを言ったり，書き出したりしている。 ②酒の主成分による，思考力，自制力，運動機能を低下や，肝臓病や脳の疾病など様々な疾病をおこしやすくなることについて，理解したことを言ったり書いたりしている。 ③薬物乱用は，個人の心身の健全な発育や人格の形成を阻害し，社会への適応能力の発達を妨げ，家庭・学校・地域社会にも深刻な影響を及ぼすことについて理解したことを言ったり，書き出したりしている。 ④喫煙，飲酒，薬物乱用などの行為は，心理状態，社会環境によって助長されること，それらに適切に対処する必要があることについて，理解したことを言ったり，書き出したりしている。 | ①喫煙，飲酒，薬物乱用と健康について，自他の生活と比較したり関連付けたりするなどして，疾病等にかかるリスクを軽減し，健康の保持増進をする方法を考えているとともに，考えたことを表現している。 ②喫煙，飲酒，薬物乱用のきっかけについて，それらに手を出した要因を考え，適切な対処について根拠をもとに考えているとともに，考えたことを発表したり，友達に伝えたりしている。 | ①喫煙，飲酒，薬物乱用と健康について，課題の解決に向けた学習活動に自主的に取り組もうとしている。 |

3 指導と評価の計画（4時間扱い）

| | 主な学習内容・学習活動 | 知 | 思 | 態 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|-------------|
| 1 | ○たばこの煙に含まれている有害物質，喫煙による健康への害，未成年者の喫煙が依存症になりやすいことを理解する。 ○喫煙は，周囲の人へも悪影響を及ぼすことを理解する。 | ① | | | 観察 タブレット |
| 2 | ○酒の主成分が身体に与える影響，飲酒による疾病，未成年の飲酒が体に与える影響や依存症について理解する。 ○喫煙，飲酒についての課題を見つけ，健康に過ごすための解決方法を考え，表現する。 | ② | ① | | 観察 タブレット |
| 3 | ○薬物の摂取により，心身に与える影響について理解する。 ○薬物の連用による依存症状，社会に深刻な影響を及ぼすことを理解する。 | ③ | | | 観察 タブレット |
| ④ | ○薬物乱用などの行為は心理状態，社会環境によって助長されること，それに対して適切な対処が必要であることを理解する。 ○薬物乱用を避けるための適切な対処について考え，伝える。 | ④ | ② | ① | 観察 タブレット |

※主体的に学習に取り組む態度の評価については，内容のまとめり全体を通して総括することとした。

4 本時の指導案（4／4時）

(1) 本時の目標

- 薬物乱用を避けるための適切な対処について、様々な事例をもとに考えることができるようにする。
- 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、心理状態、社会環境によって助長されること、それらに適切に対処する必要があることについて、理解できるようにする。

(2) 展開

| 段階 | 学習内容と学習活動 | 学習形態 | 教師の指導・支援（◆評価規準と方法） |
|-----|---|--|---|
| 導入 | <p>1 前時の復習を行う。 薬物の影響について振り返る。</p> <p>2 薬物に関する質問を行う。 近年検挙率が上がっている薬物について考える。</p> <p>【発問】 覚せい剤、大麻、麻薬のうち、最も検挙率が上がっているのはどれでしょう。</p> | 一斉 | <p>○前時で生徒が入力したタブレットのノート画面を用意しておく。</p> <p>○タブレットのアンケート機能を使うことにより、生徒の回答や回答率をグラフですぐに共有できるようにする。</p> <p>○薬物の検挙数の推移を資料1で確認する。その際、個々のタブレットやテレビ画面で資料が見られるようにする。</p> <p>○有害性や違法性のある大麻の利用者が増えているという事実を確認し、本時のねらいに繋げる。</p> |
| 展開 | <p>3 学習のねらいを知る。</p> <p>【学習課題】 薬物乱用を避けるための適切な対処について考えよう。</p> | | |
| | <p>4 大麻を使用するきっかけについて考え、発表する。</p> <p>【発問】 大麻に手を出したきっかけにはどのようなものがあるでしょう。</p> <p>5 大麻に手を出した事例①②③の資料を活用し、要因を考え発表する。</p> <p>①個人で、事例のきっかけと思うところにラインを引く。</p> <p>②全体で共有する。</p> <p>6 事例①②③の適切な対処について考える。</p> <p>【発問】 薬物に手を出さないためには、どのような対処が適切ですか。</p> <p>①個人で、考えたことをタブレットに入力する。</p> <p>②班で、考えたことを伝え合う。</p> <p>③全体で、班で伝え合った考えを発表し、共有する。</p> | <p>個人 一斉</p> <p>個人 一斉</p> <p>個人 班 一斉</p> | <p>○生徒が考えたことを発表した後に、資料2で大麻を使用したきっかけを押さえる。その際、個々のタブレットやテレビ画面で資料が見られるようにする。</p> <p>○3つの事例を用意し、各班に一つずつ事例を振り分け、考えるようにする。</p> <p>○タブレットで、線を引く機能を使う。</p> <p>○前時や、学習活動4で習得した知識を活用して対処について考えるよう促す。</p> <p>○なぜそのような対処を考えたのか理由を述べられるよう促す。</p> <p>◆思考・判断・表現-②（学習活動6） 【観察・タブレットノート】</p> |
| まとめ | <p>7 本時のまとめをする。</p> <p>①本時の学習を振り返り、薬物乱用を避けるために適切だと思うことを、理由を添えてまとめる。</p> <p>②まとめたことを発表する。</p> <p>8 本時の振り返りを行う。</p> <p>○授業を振り返っての感想を発表する。</p> | <p>個人 全体</p> | <p>○喫煙や飲酒にもきっかけや適切な対処があること、社会的環境に対する対策については高等学校で学ぶことについて確認する。</p> <p>◆知識・技能④（授業後） 【観察・タブレットノート】</p> |

5 資料等

○板書計画

| | | | |
|-------------|---------------------------|-----|---|
| めあて | 薬物乱用を避けるための適切な対処について考えよう。 | | |
| 大麻を使用したきっかけ | | | 適切な対処 |
| 個人の要因 | 事例1 | 事例2 | ・悩みを相談する ・正しい知識をつける ・手を出さない強い意志をもつ ・はっきりと断る ・その場から逃げる |
| 社会的環境の要因 | | | |

個人の要因

- ・知識が不十分
- ・その場の雰囲気
- ・ストレス発散
- ・意志が弱い

社会的環境の要因

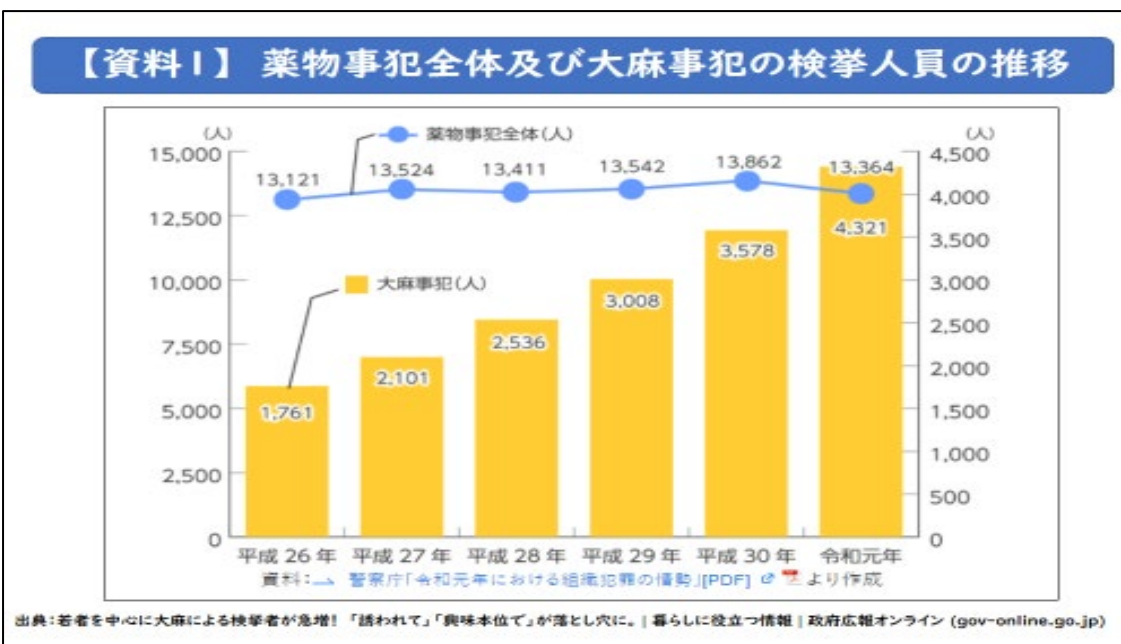
- ・周囲からの誘い
- ・入手しやすさ

○タブレットノート (本時)

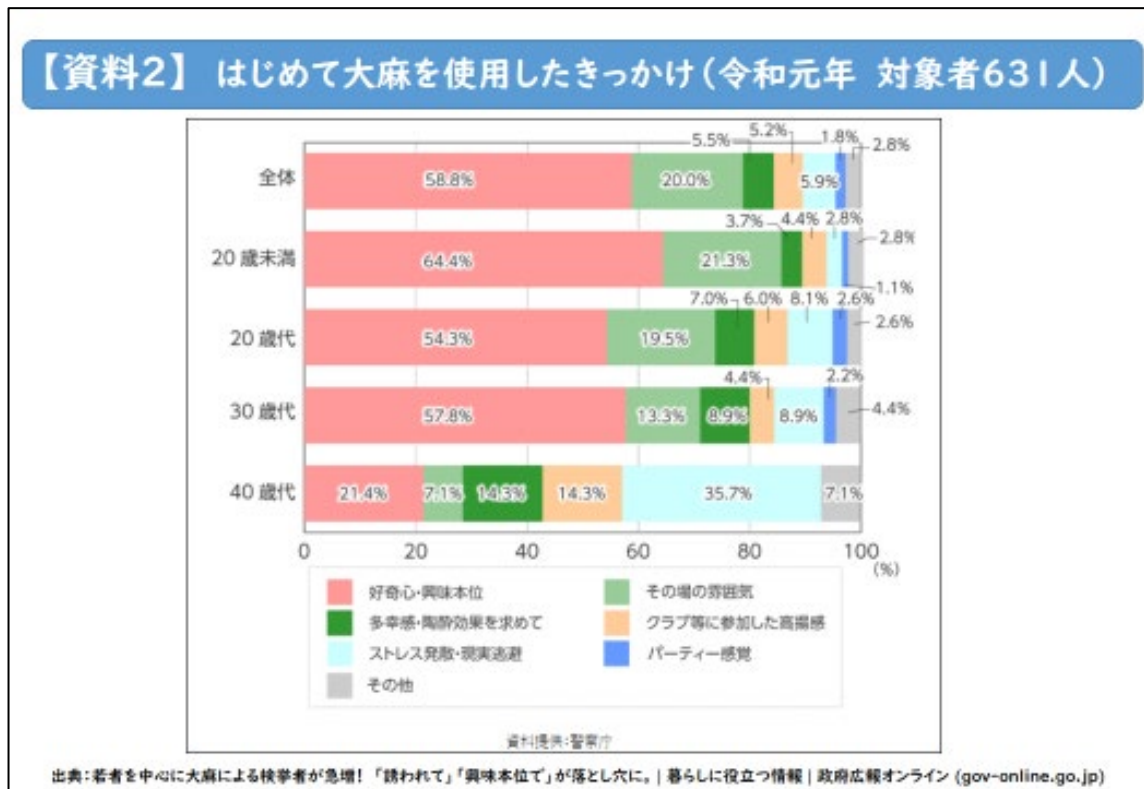
| | |
|---|--------------|
| 番 名 前 | 【事例3】 |
| めあて:薬物乱用を避けるための適切な対処について考えよう。 | |
| 大麻に手を出したのは私が大学生になったばかりのことです。地元の先輩から、「ハッピーはいいぞ。リラックスして楽しくなる。」と大麻をすすめられたのです。私はそれまで一度も大麻を吸ったことがなく、なんだか怖いような気がしてどうしようかと思いました。先輩はさらに「体に悪いことはないし、俺を見てみろよ、なんともなっていないだろ。それとも怖いのか、度胸がねえなあ。」と言ってきました。たしかに先輩の見た目はなんともないよう見えたので、少し絆がる気もあって、先輩と一緒に大麻を吸ったのです。 | 【対策】 |
| 参考:警視庁. "薬物の恐ろしさ". 薬物の恐ろしさ 警視庁 (tokyo.lg.jp) | 振り返り: |

○提示資料

資料 1



資料 2



事例 1

私は高校時代のほとんどを大学受験勉強に費やしましたが、現役受験に失敗し、1年間浪人して、やっとの思いで入学しました。しかしある時、本当にこの進路で大丈夫なのだろうか、何もできずに人生を終えてしまうのではないだろうかという悩みに駆られるようになり、生活も乱れ、心身ともに疲労していました。ある日、知らない男の人から声をかけられ、チョコレートのようなものを渡されました。「大麻の成分が少し入ったチョコで、気分が良くなり、リラックスできる。お菓子に入っている程度で心身への害はないから試してみないか」と言われました。この悩みから解放されたいと思い、身体に対する害が少ないといわれている大麻に手を出しました。

事例 2

私は20歳の頃、友達にすすめられて大麻を使用しました。大麻が違法であることや大きな害があることはテレビやニュースなどで知っていましたが、幼いころから友達を作ることが苦手な内向的な性格だったので、仲間との付き合いを維持するために、「大麻を使用しても身体に悪影響がないし、たばこのほうが健康に良くないんだ」「海外では合法化されている国もあるから安全だ」という仲間の言葉に流され、友達に教えてもらった方法でSNSから密売サイトに入り、大麻を購入しました。

事例 3

大麻に手を出したのは私が大学生になったばかりのことです。地元の先輩から、「ハッピーはいぞ。リラックスして楽しくなる。」と大麻をすすめられたのです。私はそれまで一度も大麻を吸ったことがなく、なんだか怖いような気がしてどうしようかと思いました。先輩はさらに「体に悪いことはないし、俺を見てもよ、何ともなっていないだろ。それとも怖いのか、度胸がないな。」と言ってきました。たしかに先輩の見た目は何ともないように見えたので、少し粹がる気もあって、先輩と一緒に大麻を吸ったのです。